



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

東

上場会社名 アズマハウス株式会社

上場取引所

コード番号 3293

URL <https://azumahouse.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 東 行男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 真川 幸範

(TEL) 073-475-1018

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,613	△5.3	242	△18.6	213	△23.5	134	△29.9
2025年3月期第1四半期	2,760	△1.3	298	34.9	279	31.2	191	32.4

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 134百万円(△29.9%) 2025年3月期第1四半期 191百万円(△2.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	16.71	—
2025年3月期第1四半期	23.83	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	31,617	17,063	54.0
2025年3月期	31,739	17,070	53.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 17,063百万円 2025年3月期 17,070百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		17.50	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,870	△12.2	582	△15.3	542	△17.1	370	△17.0	45.96
通期	12,920	△2.7	1,260	2.4	1,180	2.4	784	2.4	97.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	8,063,400株	2025年3月期	8,063,400株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	13,234株	2025年3月期	13,234株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	8,050,166株	2025年3月期1Q	8,050,166株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報をもとに作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、2025年8月8日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇や原材料価格の高止まりが続く中、個人消費や企業の設備投資は堅調に推移し、景気は緩やかな持ち直しの動きがみられましたが、地政学リスクの高まり、欧米の高い金利水準の継続や中国経済の減速による下振れリスクに加え、米国の政策動向などにより依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

不動産関連業界におきましては、建設資材の高騰による建築工事費や造成工事費の上昇が続いたほか、政策金利引き上げに伴う住宅ローン金利の上昇懸念等により消費に慎重な動きがみられました。当社グループ事業に与える影響についても注視が必要であります。

当社グループの不動産・建設事業においては、造成工事や建築工事の進捗状況および受注規模などの影響により、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ減少しました。建築コストにつきましては、建築原材料の価格高騰の影響を受けておりますが、販売価格の見直し及び建築原価の管理を行いました。また、住宅取得支援策に支えられる中、子育て世代の獲得を中心にお客様ニーズを追求し、新規受注の獲得及び利益確保に努めてまいりました。

不動産賃貸事業につきましては、当社グループが保有する自社物件及び管理物件の安定的な収益を維持しております。建築事業のメリットを活かし、賃貸住宅の建築をはじめ、利便性及び快適性を向上させ、入居者の募集を行い、管理物件においても高い入居率を確保し、安定的な収益を継続させるための提案をオーナー様一人ひとりと行うことで管理サービスの充実を図り利益確保に努めてまいりました。

資産活用事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ増加しました。これは、当第1四半期連結累計期間の引渡しが増加したことによるものです。資産活用事業については不動産賃貸事業とのセグメント間シナジー効果とさまざまな情報チャネルを活用して、安定的な賃貸経営の事業提案を行うとともに賃貸収益物件の販売にも注力し、土地の有効活用だけではなく、資産運用の最適を追求してまいりました。

ホテル事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ減少しました。ホテル・飲食部門におきましても、エネルギー価格及び原材料価格の高止まりにより、物価上昇の影響が続いております。ホテル施設の改装や増床及びシステムの変更によるDX化を行い、収益力の向上と効率性を高めることに注力しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は2,613百万円(前年同期比5.3%減)、経常利益は213百万円(前年同期比23.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は134百万円(前年同期比29.9%減)となりました。

セグメントごとの販売状況は次のとおりであります。

セグメントの名称	売上高(千円)	前年同期比(%)	内容
不動産・建設事業	1,301,837	86.8	分譲土地販売、建売分譲住宅販売、売建分譲住宅販売、注文建築、リフォーム及び公共工事、土地・中古住宅の買取・販売・仲介、保険代理業 (分譲土地49区画、建売分譲住宅31棟、売建分譲住宅1棟、注文住宅2棟、中古住宅7棟)
不動産賃貸事業	1,052,284	102.6	不動産賃貸経営、賃貸管理及び賃貸仲介 (自社物件2,239戸、管理物件14,892戸)
資産活用事業	71,012	198.2	資産運用提案型賃貸住宅販売及び建売賃貸住宅販売 (賃貸住宅2棟)
ホテル事業	177,621	96.4	ビジネスホテル及び飲食店の運営
その他(注3)	11,793	72.8	連結子会社(興國不動産株式会社)等の事業活動
合計(注1)	2,614,549	94.7	—
セグメント間取引	△1,490	99.9	—
連結財務諸表の売上高	2,613,059	94.7	—

(注) 1. セグメント間取引については含めて記載しております。

2. 主たる販売先は不特定多数の一般消費者であり、相手先別販売実績に対する割合が100分の10以上の販売先はありません。

3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社(興國不動産株式会社)等の事業活動を含んでおります。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

セグメント間取引については含めて記載しております。

(不動産・建設事業)

不動産・建設事業は、分譲土地49件、建物34件、中古住宅7件の販売を行いました。その結果、売上高は1,301百万円(前年同期比86.8%)、セグメント損失は30百万円(前年同期はセグメント利益37百万円)となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業は、自社物件2,239戸、管理物件14,892戸を保有し、賃貸経営、賃貸管理及び賃貸仲介を行いました。その結果、売上高は1,052百万円(前年同期比102.6%)、セグメント利益は335百万円(前年同期比105.3%)となりました。

(資産活用事業)

資産活用事業は、賃貸住宅2件の販売を行いました。その結果、売上高は71百万円(前年同期比198.2%)、セグメント利益は0百万円(前年同期はセグメント損失2百万円)となりました。

(ホテル事業)

ホテル事業は、3箇所のビジネスホテル、3箇所の飲食店舗を運営しました。その結果、売上高は177百万円(前年同期比96.4%)、セグメント利益は9百万円(前年同期比33.1%)となりました。

(その他)

その他事業は、連結子会社(興國不動産株式会社)において不動産仲介及び賃貸管理を行いました。その結果、売上高は11百万円(前年同期比72.8%)、セグメント利益は1百万円(前年同期比30.5%)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ122百万円減少し、31,617百万円となりました。

流動資産については、前連結会計年度末に比べ97百万円減少し、8,459百万円となりました。これは主として、その他の流動資産の減少71百万円及び販売用不動産の減少52百万円を反映したものであります。

固定資産については、前連結会計年度末に比べ24百万円減少し、23,157百万円となりました。これは主として、その他の有形固定資産（純額）の増加37百万円及び建物及び構築物（純額）の減少58百万円を反映したものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ115百万円減少し、14,553百万円となりました。

流動負債については、前連結会計年度末に比べ186百万円増加し、3,623百万円となりました。これは主として、1年内返済予定の長期借入金の増加215百万円、その他の流動負債の増加131百万円、短期借入金の増加100百万円、工事未払金の減少159百万円及び未払法人税等の減少109百万円を反映したものであります。

固定負債については、前連結会計年度末に比べ302百万円減少し、10,929百万円となりました。これは主として、長期借入金の減少293百万円を反映したものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6百万円減少し、17,063百万円となりました。これは主として、当第1四半期連結会計期間に支払う配当金計上による繰越利益剰余金の減少140百万円及び親会社株主に帰属する四半期純利益134百万円を計上したためであります。自己資本比率は54.0%（前連結会計年度末は53.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月15日付「2025年3月期 決算短信」において、公表のとおり変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,549,418	4,566,885
売掛金	40,899	33,711
販売用不動産	2,635,066	2,582,840
未成工事支出金	794,347	812,187
貯蔵品	11,373	10,784
その他	528,862	457,008
貸倒引当金	△2,654	△3,505
流動資産合計	8,557,315	8,459,912
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,558,413	7,499,577
土地	14,720,091	14,737,209
その他（純額）	231,761	269,306
有形固定資産合計	22,510,265	22,506,093
無形固定資産		
のれん	229,310	220,000
その他	44,838	45,482
無形固定資産合計	274,148	265,482
投資その他の資産	397,736	385,833
固定資産合計	23,182,151	23,157,409
資産合計	31,739,466	31,617,321

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,933	18,954
工事未払金	454,292	294,893
短期借入金	259,900	360,733
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	1,611,419	1,827,175
未払法人税等	182,056	72,233
賞与引当金	74,578	81,980
その他	795,627	927,514
流動負債合計	3,436,808	3,623,483
固定負債		
社債	310,000	310,000
長期借入金	10,325,276	10,032,074
資産除去債務	74,535	74,942
繰延税金負債	10,049	5,604
その他	512,589	507,339
固定負債合計	11,232,451	10,929,961
負債合計	14,669,259	14,553,445
純資産の部		
株主資本		
資本金	596,763	596,763
資本剰余金	536,885	536,885
利益剰余金	15,946,156	15,939,826
自己株式	△9,598	△9,598
株主資本合計	17,070,206	17,063,876
純資産合計	17,070,206	17,063,876
負債純資産合計	31,739,466	31,617,321

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,760,503	2,613,059
売上原価	1,653,825	1,569,335
売上総利益	1,106,678	1,043,724
販売費及び一般管理費	808,325	800,909
営業利益	298,353	242,815
営業外収益		
受取利息	61	381
受取手数料	13,416	12,216
受取賃貸料	3,208	2,950
解約金収入	4,169	2,928
受取補助金	791	73
その他	6,688	6,000
営業外収益合計	28,336	24,550
営業外費用		
支払利息	42,197	51,856
その他	5,317	1,954
営業外費用合計	47,515	53,810
経常利益	279,174	213,555
特別損失		
固定資産除却損	197	0
特別損失合計	197	0
税金等調整前四半期純利益	278,977	213,555
法人税、住民税及び事業税	77,569	69,823
法人税等調整額	9,602	9,184
法人税等合計	87,172	79,007
四半期純利益	191,805	134,547
親会社株主に帰属する四半期純利益	191,805	134,547

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	191,805	134,547
四半期包括利益	191,805	134,547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	191,805	134,547
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	不動産・ 建設事業	不動産 賃貸事業	資産 活用事業	ホテル事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,498,489	1,025,749	35,822	184,260	2,744,321	16,181	2,760,503
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,117	344	—	22	1,483	7	1,491
計	1,499,607	1,026,093	35,822	184,282	2,745,805	16,189	2,761,994
セグメント利益 又は損失(△)	37,716	318,464	△2,412	28,488	382,258	5,008	387,266

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社(興國不動産株式会社)等の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	382,258
「その他」の区分の利益	5,008
全社費用(注)	△108,091
セグメント間取引	—
四半期連結財務諸表の経常利益	279,174

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び管理部門の一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	不動産・ 建設事業	不動産 賃貸事業	資産 活用事業	ホテル事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,300,730	1,051,909	71,012	177,621	2,601,273	11,786	2,613,059
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,107	375	—	—	1,482	7	1,490
計	1,301,837	1,052,284	71,012	177,621	2,602,755	11,793	2,614,549
セグメント利益 又は損失(△)	△30,986	335,412	309	9,431	314,165	1,526	315,692

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社(興國不動産株式会社)等の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	314,165
「その他」の区分の利益	1,526
全社費用(注)	△102,136
セグメント間取引	—
四半期連結財務諸表の経常利益	213,555

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない人件費及び管理部門の一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	115,709千円	122,435千円
のれん償却額	9,309 "	9,309 "